

a la carte.

2019.8

あらかると

391



(株)ケンオリ
代表取締役社長 藤井明仁とは

(株)ケンオリ 代表取締役社長 藤井明仁とは

2019年6月24日の株主総会におきまして、代表取締役社長 大川原順一が代表取締役会長へ、代表取締役専務 藤井明仁が代表取締役社長に就任いたしました。就任にあたり、皆様からたくさんの御祝をいただき、誠にありがとうございました。今回は(株)ケンオリ社長 藤井明仁をご紹介します。



プロフィール
 お家のえらぶじま
 ○出身地 鹿児島県 沖永良部島
 ○座右の銘 疾風に勁草を知る
 ○福島県の好きどころ
 温暖な島育ちだったため、四季折々の変化に満ちた自然と山海の豊かな恵み(食べ物)



社長就任しての想い

時代を選ぶことはできないと言う意味では、今のこの時を素直に受け止めていきたいとします。自分にできること、できないことを周知し、関わっていく多くの方々からのご支援をいただけますよう謙虚に歩んでいきたいと思っています。

入社のきっかけ・当時の様子

30年前のバブル絶頂期の東京から妻の出身地(郡山市)に移り住み、しばらくして1992年10月に入社しました。創業から17年目、業界も会社も成長途上で、社員も若くエネルギーがみなぎっていました。社屋も真新しく目の前の田んぼの稲穂が黄金色に輝いていたことを覚えています。



▲2004年 タイへ社員旅行



▲2015年 大阪へ社員旅行

ケンオリの思い出

入社翌年の社内旅行で香港へ行きました。海外へ旅行したのはその時が初めてで、その後も2年ごとに北京、ソウル、上海、バンコク、台北、ジャカルタと東アジアをめぐることができ、会社に感謝しています。

また業務では、年末年始・GW・お盆等休みが続く日程時の折込広告の配送物量は大変なもので、仕分けから積み込み、販売店への納品までの数日間はまるでお祭り騒ぎのように社員総動員で対応していました。

ケンオリのこれから

創業から44年目を迎えました。山あり谷ありの当社の歴史は多くの先達の業界開拓と新聞業界(発行者・販売店)とお得意様のご支持の積み重ねの上に今日があります。創業の原点を忘れることなく、お取引先様との関係強化をより一層図ることで、変化激しい時代・社会の要請にこたえることができる企業になることを目指します。

最後にひとこと

座右の銘は「疾風に勁草を知る」ですが、普段はNHKの日曜日昼の定番「のだ自慢」のテーマ「明るく・楽しく・元氣よく」がモットーです。



ケンオリ簡易年表

1976	有限会社福島県折込広告社設立 (郡山市桑野清水台に事務所兼倉庫を構える)
1981	福島営業所(現福島支社)開設
1983	いわき営業所開設
1986	有限会社から株式会社に組織変更 あらかると第1号発行 会津営業所開設
1990	郡山市田村町上行合に現在の郡山本社社屋が完成
1992	藤井社長入社
2000	現会長大川原順一が代表取締役社長に就任
2015	社名を(株)福島県折込広告社から(株)ケンオリへ変更
2017	郡山舞木新聞販売センター経営開始
2019	藤井明仁が代表取締役社長に就任



▲社名変更時、本社前にて